



2023年度 明治薬科大学 認定薬剤師研修制度（認証番号G06）薬剤師生涯学習講座 eラーニング公開講座

開催場所：明治薬科大学 清瀬キャンパス
収録時期：2018年5月10日（木）～2023年12月20日（水）



コマ数	収録年月日	時間	教室	講座	テーマ	講師	講座タイトル	単位識別コード
1	2018.05.10	特別講座	薬剤師が果たすべき職責			伊東 明彦	Pharmacistとしての薬剤師	G06-E050118051001e001
2	2018.05.27	10:30～12:00	208 漢方・鍼灸		東洋医学の理論と臨床の実際	磯部 秀之	漢方医学と西洋医学の比較、時間軸で病態をみる漢方医学	G06-A010118052701e002
3	2018.05.27	13:00～14:30	208 漢方・鍼灸		東洋医学の理論と臨床の実際	山口 智	鍼灸総論 一 鍼灸治療とは？	G06-A010218052701e003
4	2018.05.27	14:40～16:10	208 漢方・鍼灸		東洋医学の理論と臨床の実際	大野 修嗣	漢方医学の基礎理論（陰陽、虚実、寒熱、表裏）	G06-A010318052701e004
5	2018.06.24	10:30～12:00	208 漢方・鍼灸		重要漢方処方解説	石毛 敦	気血水から冷え症について	G06-A030118062401e005
6	2018.06.24	13:00～14:30	208 漢方・鍼灸		重要漢方処方解説	石毛 敦	岡安の六経弁証から風邪について	G06-A030218062401e006
7	2018.06.24	14:40～16:10	208 漢方・鍼灸		重要漢方処方解説	石毛 敦	岡安の六経弁証から風邪について	G06-A030318062401e007
8	2018.07.22	10:30～12:00	208 漢方・鍼灸		漢方エキス製剤のDrug Informationと服薬指導	稲葉 健二郎	漢方薬の副作用および服薬指導	G06-A020118072201e008
9	2018.07.22	13:00～14:30	208 漢方・鍼灸		漢方エキス製剤のDrug Informationと服薬指導	稲葉 健二郎	産婦人科疾患と漢方治療	G06-A020218072201e009
10	2018.07.22	14:40～16:10	208 漢方・鍼灸		漢方エキス製剤のDrug Informationと服薬指導	赤瀬 朋秀	漢方エキス製剤のDrug Informationを創る	G06-A020318072201e010
11	2018.09.23	10:30～12:00	208 漢方・鍼灸		東洋医学の理論と臨床の実際	山口 智	鍼灸各論 一 鍼灸治療の適応疾患とその治療効果 一	G06-A010418092301e011
12	2018.09.23	13:00～14:30	208 漢方・鍼灸		東洋医学の理論と臨床の実際	磯部 秀之	恒常性維持機能と気血水	G06-A010518092301e012
13	2018.09.23	14:40～16:10	208 漢方・鍼灸		東洋医学の理論と臨床の実際	大野 修嗣	臨床現場での漢方医学の有用性	G06-A010618092301e013
14	2018.10.28	10:30～12:00	208 漢方・鍼灸		漢方医学の現代医学的解釈と臨床応用	伊藤 剛	冷え症と体温調節障害より診た漢方臨床	G06-A040118102801e014
15	2018.10.28	13:00～14:30	208 漢方・鍼灸		漢方医学の現代医学的解釈と臨床応用	伊藤 剛	消化器疾患と皮膚疾患より診た漢方臨床	G06-A040218102801e015
16	2018.10.28	14:40～16:10	208 漢方・鍼灸		漢方医学の現代医学的解釈と臨床応用	伊藤 剛	心身症より診た漢方臨床	G06-A040318102801e016
17	2018.11.25	10:30～12:00	208 漢方・鍼灸		漢方エキス製剤のDrug Informationと服薬指導	佐藤 大輔	保険薬局実務と漢方薬の服薬指導	G06-A020418112501e017
18	2018.11.25	13:00～14:30	208 漢方・鍼灸		漢方エキス製剤のDrug Informationと服薬指導	佐藤 大輔	皮膚科疾患と漢方治療	G06-A020518112501e018
19	2018.11.25	14:40～16:10	208 漢方・鍼灸		漢方エキス製剤のDrug Informationと服薬指導	難波 昭雄	疾患領域別漢方エキス製剤の服薬指導	G06-A020618112501e019
20	2019.04.08	6年生授業	薬物治療学VI		婦人科系疾患の薬物治療	野澤 玲子	婦人科系疾患の薬物治療[1]	G06-E060119040801e027
21	2019.04.15	6年生授業	薬物治療学VI		婦人科系疾患の薬物治療	野澤 玲子	婦人科系疾患の薬物治療[2]	G06-E060219041501e028
22	2019.06.24	5年生授業	薬物治療学V		緩和医療	野澤 玲子	緩和医療薬学総論とWHO方式がん疼痛治療法	G06-E070119062401e029
23	2019.07.01	5年生授業	薬物治療学V		緩和医療	野澤 玲子	非オピオイド鎮痛薬とオピオイド鎮痛薬の特徴と理解レスキュー薬について	G06-E070219070101e030
24	2019.07.08	5年生授業	薬物治療学V		緩和医療	野澤 玲子	オピオイド鎮痛薬の副作用対策、オピオイドスイッチング	G06-E070319070801e031
25	2019.07.11	5年生授業	薬物治療学V		緩和医療	野澤 玲子	神経障害性疼痛とは&「緩和医療における最近の話題、緩和医療におけるチーム医療の実際」	G06-E070419071101e032
26	2019.05.26	10:30～12:00	208 漢方・鍼灸		東洋医学の理論と臨床の実際	山口 智	鍼灸総論 一 鍼灸治療とは？	G06-A010119052601e033
27	2019.05.26	13:00～14:30	208 漢方・鍼灸		東洋医学の理論と臨床の実際	大野 修嗣	漢方医学と西洋医学の比較、時間軸で病態をみる漢方医学	G06-A010219052601e034
28	2019.05.26	14:40～16:10	208 漢方・鍼灸		東洋医学の理論と臨床の実際	磯部 秀之	漢方医学の基礎理論（陰陽、虚実、寒熱、表裏）	G06-A010319052601e035
29	2019.09.29	10:30～12:00	208 漢方・鍼灸		東洋医学の理論と臨床の実際	山口 智	鍼灸各論 一 鍼灸治療の適応疾患とその治療効果 一	G06-A010419092901e036
30	2019.09.29	13:00～14:30	208 漢方・鍼灸		東洋医学の理論と臨床の実際	磯部 秀之	恒常性維持機能と気血水	G06-A010519092901e037
31	2019.09.29	14:40～16:10	208 漢方・鍼灸		東洋医学の理論と臨床の実際	大野 修嗣	臨床現場での漢方医学の有用性	G06-A010619092901e038
32	2019.10.27	10:30～12:00	208 漢方・鍼灸		高齢者医療に対する漢方治療	上田 ゆき子	在宅医療における漢方の果たす役割	G06-A030119102701e039
33	2019.10.27	13:00～14:30	208 漢方・鍼灸		高齢者医療に対する漢方治療	矢久保 修嗣	高齢者に対する漢方治療	G06-A030219102701e040
34	2019.10.27	14:40～16:10	208 漢方・鍼灸		高齢者医療に対する漢方治療	矢久保 修嗣	漢方における腹診の実際	G06-A030319102701e041
35	2019.11.24	10:30～12:00	208 漢方・鍼灸		漢方医学の現代医学的解釈と臨床応用	伊藤 剛	冷え症と体温調節障害より診た漢方臨床	G06-A040119112401e042
36	2019.11.24	13:00～14:30	208 漢方・鍼灸		漢方医学の現代医学的解釈と臨床応用	伊藤 剛	消化器疾患と皮膚疾患より診た漢方臨床	G06-A040219112401e043
37	2019.11.24	14:40～16:10	208 漢方・鍼灸		漢方医学の現代医学的解釈と臨床応用	伊藤 剛	心身症より診た漢方臨床	G06-A040319112401e044
38	2020.08.29	—	—	外来がん化学療法の実状		野村 久祥	乳がん 基礎知識	G06-F010120082901e045
39	2020.08.29	—	—	外来がん化学療法の実状		野村 久祥	抗がん薬支持療法 処方箋から読み取ってみよう	G06-F010220082901e046
40	2020.09.12	—	—	外来がん化学療法の実状		野村 久祥	胃がん、大腸がん 基礎知識	G06-F010320091201e047
41	2020.09.12	—	—	外来がん化学療法の実状		川澄 賢司	肺がん 基礎知識	G06-F010420091201e048
42	2020.09.26	—	—	外来がん化学療法の実状		増田 信一	造血器腫瘍 基礎知識	G06-F010520092601e049
43	2020.09.27	—	—	漢方・鍼灸	東洋医学の理論と臨床の実際	山口 智	鍼灸総論 経路・経穴の理論と臨床	G06-A010120092701e050
44	2020.09.27	—	—	漢方・鍼灸	東洋医学の理論と臨床の実際	山口 智	鍼灸各論 鍼灸治療の適応症と効果のメカニズム	G06-A010220092701e051
45	2020.10.25	—	—	漢方・鍼灸	東洋医学の理論と臨床の実際	大野 修嗣	漢方医学の基礎理論：陰陽・虚実・寒熱	G06-A010320102501e052
46	2020.10.25	—	—	漢方・鍼灸	東洋医学の理論と臨床の実際	大野 修嗣	風邪の漢方治療	G06-A010420102501e053
47	2020.09.27	—	—	漢方・鍼灸	重要漢方処方解説	岡安 維蓉	外感病を中心に解説(六病位に用いる漢方処方)[1]	G06-A020120092701e056
48	2020.09.27	—	—	漢方・鍼灸	重要漢方処方解説	岡安 維蓉	外感病を中心に解説(六病位に用いる漢方処方)[2]	G06-A020220092701e057
49	2020.12.02	—	—	緩和ケア	入門編	野澤 玲子	緩和医療薬学総論とWHO方式疼痛療法	G06-F020120120201e059
50	2020.10.20	—	—	緩和ケア	入門編	周治 由香里	がん疼痛患者への服薬支援のポイント	G06-F020220102001e060
51	2020.12.07	—	—	緩和ケア	実践編	伊東 俊雅	緩和医療領域薬剤師のためのコミュニケーションの必要性の本当の意味 一	G06-F020320120701e061
52	2020.11.17	—	—	緩和ケア	実践編	金子 健	がん患者を痛みから解放	G06-F020420111701e062
53	2020.12.03	—	—	小児期・周産期の薬物療法のポイント		石川 洋一	薬剤師が支える育成医療（小児期・周産期の医療）	G06-E090120120301e066
54	2021.05.17	3年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ		菱沼 滋	腎臓生理	G06-E080121051701e071
55	2021.05.17	3年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ		菱沼 滋	利尿薬及び排尿障害・善尿管障害治療薬	G06-E080221051701e072
56	2021.09.17	3年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ		菱沼 滋	筋収縮と心血管系生理	G06-E080321091701e073
57	2021.09.17	3年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ		菱沼 滋	心不全治療薬	G06-E080421091701e074
58	2021.09.11	—	—	外来がん化学療法の実状		野村 久祥	抗がん薬支持療法 処方箋から読み取ってみよう	G06-F010121091101e077
59	2021.09.11	—	—	外来がん化学療法の実状		野村 久祥	胃がん、大腸がん 基礎知識	G06-F010221091101e078
60	2021.09.11	—	—	外来がん化学療法の実状		野村 久祥	乳がん 基礎知識	G06-F010321091101e079
61	2021.10.03	—	—	外来がん化学療法の実状		川澄 賢司	肺がん 基礎知識	G06-F010421100301e080
62	2021.09.17	3年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ	感染症と薬	野澤 玲子	病原微生物に作用する薬物[1]	G06-E090121091701e082
63	2021.09.27	3年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ	感染症と薬	野澤 玲子	病原微生物に作用する薬物[2]	G06-E090221092701e083
64	2021.10.04	3年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ	感染症と薬	野澤 玲子	病原微生物に作用する薬物[3]	G06-E090321100401e084
65	2021.11.15	—	—	緩和ケア	入門編	周治 由香里	がん疼痛患者への服薬支援のポイント	G06-F020221111501e088
66	2022.01.21	2年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ		三田 充男	オータコイド（ヒスタミン）およびその関連薬	G06-E110122012101e085
67	2022.01.21	2年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ		三田 充男	オータコイド（セロトニン、カリクレイン・キニン系、レニン・アンギオテンシン系）およびその関連薬	G06-E110222012101e086
68	2022.01.21	2年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ		三田 充男	オータコイド（ニューロペプチド、循環ペプチド、アラキドン酸代謝物、プロスタグランジン類）およびその関連薬	G06-E110322012101e087
69	2022.01.21	2年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ		三田 充男	オータコイド（血管内皮由来物質、サイトカイン）およびその関連薬、抗アレルギー薬	G06-E110422012101e088
70	2022.01.21	2年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ		三田 充男	抗炎症薬（非ステロイド性抗炎症薬）	G06-E110522012101e089
71	2022.01.21	2年生授業	—	改めて薬理学を学ぶ		三田 充男	抗炎症薬（ステロイド性抗炎症薬）、免疫調節・抑制薬、抗リウマチ薬	G06-E110622012101e090
72	2022.07.04	—	—	薬から心へ～ 薬剤師のためのカウンセリングマインドとメンタルケアプログラム		川畑 のぶこ	オリエンテーション/カウンセリング概論・理念	G06-E120122070401e091
73	2022.07.04	—	—	薬から心へ～ 薬剤師のためのカウンセリングマインドとメンタルケアプログラム		川畑 のぶこ	支援者としてのプレゼンスを整える	G06-E120222070401e092
74	2022.07.04	—	—	薬から心へ～ 薬剤師のためのカウンセリングマインドとメンタルケアプログラム		川畑 のぶこ	マインドフルネスと瞑想	G06-E120322070401e093
75	2022.07.04	—	—	薬から心へ～ 薬剤師のためのカウンセリングマインドとメンタルケアプログラム		川畑 のぶこ	認知行動療法	G06-E120422070401e094
76	2022.07.04	—	—	薬から心へ～ 薬剤師のためのカウンセリングマインドとメンタルケアプログラム		川畑 のぶこ	サポートとコミュニケーション	G06-E120522070401e095
77	2022.07.04	—	—	薬から心へ～ 薬剤師のためのカウンセリングマインドとメンタルケアプログラム		川畑 のぶこ	死生観	G06-E120622070401e096
78	2022.07.04	—	—	薬から心へ～ 薬剤師のためのカウンセリングマインドとメンタルケアプログラム		川畑 のぶこ	執着を手放し委ねる	G06-E120722070401e097
79	2022.09.11	—	—	外来がん化学療法の実状		野村 久祥	抗がん薬支持療法 処方箋から読み取ってみよう	G06-F010122091101e098
80	2022.09.11	—	—	外来がん化学療法の実状		野村 久祥	胃がん、大腸がん 基礎知識	G06-F010222091101e099
81	2022.09.11	—	—	外来がん化学療法の実状		野村 久祥	乳がん 基礎知識	G06-F010322091101e100
82	2022.07.16	—	—	外来がん化学療法の実状		川澄 賢司	小細胞肺がんの薬物療法、肺がん治療の副作用対策	G06-F010422071601e101
83	2022.07.16	—	—	外来がん化学療法の実状		原田 まなみ	非小細胞肺癌の薬物治療	G06-F010522071601e102
84	2023.01.06	—	—	外来がん化学療法の実状		杉 富行	造血器腫瘍 基礎知識	G06-F010623010601e103
85	2022.09.27	—	—	CAPEP Webセミナー		岸 達生	医薬品副作用被害救済制度等について	無料・単位付とは無し
86	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	薬物動態(PK)と薬力学(PD)の関係、薬物速度論の復習、重要な薬物動態パラメータの理解と算出	G06-E130123051901e105
87	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	投与設計～静脈内急速・点滴投与	G06-E130223051901e106
88	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	投与設計～静脈内点滴投与、静脈内線り返し投与	G06-E130323051901e107
89	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	投与設計～静脈内線り返し投与、経口投与	G06-E130423051901e108
90	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	薬物動態学への導入、TDM～心疾患治療薬のTDM1	G06-E130523051901e109
91	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	心疾患治療薬のTDM2、腎機能の評価、抗菌薬のTDM1	G06-E130623051901e110
92	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	抗菌薬のTDM2、気管支喘息治療薬のTDM、免疫抑制剤のTDM1	G06-E130723051901e111
93	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	免疫抑制剤のTDM2、薬物動態パラメータの変動要因(1)	G06-E130823051901e112
94	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	薬物動態パラメータの変動要因(2)	G06-E130923051901e113
95	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	薬物動態パラメータの変動要因(3)	G06-E131023051901e114
96	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	薬物動態評価のpitfall 非結合形濃度の評価の重要性	G06-E131123051901e115
97	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	薬物動態評価のpitfall 血液中濃度と血漿中濃度	G06-E131223051901e116
98	2023.05.19	3年生授業	—	臨床薬物動態学		花田 和彦	演習問題を通して薬物動態の評価を理解する・用法用量設定に生かす、特殊集団における薬物動態	G06-E131323051901e117
99	2023.09.26	—	—	CAPEP Webセミナー3rd		小川 雄大	薬局薬剤師に関する最近の動向と今後について	G06-M010223092601e118
100	2023.10.28	—	—	外来がん化学療法の実状		野村 久祥	胃がん、大腸がんの基礎知識	G06-F010123102801e119
101	2023.10.28	—	—	外来がん化学療法の実状		野村 久祥	乳がんの基礎知識	G06-F010223102801e120
102	2023.10.11	—	—	外来がん化学療法の実状		川澄 賢司	外来がん化学療法におけるチーム医療の推進～地域医療連携と薬剤師外来中心に～	G06-F01032310101e121
103	2023.10.27	—	—	CAPEP Webセミナー4th		中林 哲夫	医薬品副作用被害救済制度と副作用、そして適正使用について～2023年度改訂版～	G06-M010323102701e122
104	2023.12.20	—	—	改めて薬理学を学ぶ	皮膚に作用する薬物	野澤 玲子	皮膚に作用する薬物	G06-E140123122001e123

<単位識別コード G06-E140123122001e123 の読み方>

G06 - E14 01 231220 01
↑ ↑ ↑ ↑
認証番号 講義番号 回数 開催年月日 単位数

認証番号：G06が明治薬科大学の認証番号です。
講義番号：各々の講義を表します。
回数：講義の回数を表します。